

月例会「南極の気象」第8回会合のお知らせ

日時：昭和62年10月13日（火）16:30～19:30（秋季大会の前日です）

場所：北海道大学低温科学研究所 講義室（三階）
（〒060 札幌市北区北19条西8丁目，地下鉄北18条駅下車西へ向かって徒歩7分）

テーマ：「極域研究の近未来」

プログラム

- | | |
|----------------------|-------|
| 1. POLEX-South のレビュー | 大畑 哲夫 |
| 2. ACR 計画の現況 | 参加関係者 |

- | | |
|-----------------------------|-------|
| ACR 計画の海水研究 | 瀧澤 隆俊 |
| 3. 北極における氷海研究 | 小野 延雄 |
| 4. 北極域の気水圏研究計画 | 小林 俊一 |
| 5. 将来の研究に関する自由討論
コメンテーター | 和田 誠 |

連絡先：北海道大学低温科学研究所 遠藤辰雄

Tel. 011-716-2111（内線 6886）

011-717-7822 直通呼出

“The 2nd International Conference on Atmospheric Sciences and Applications to Air Quality”のお知らせ

上記の国際会議が下記の要領で開催されます。

日時：1988年10月3～7日

場所：東京都港区六本木，日本学術会議会議室

主催：上記国際組織委員会，国内組織委員会

協賛：日本気象学会，日本大気汚染研究協会など

会議では，大気境界層や都市の気象，気候，大気汚染物の都市規模～地球規模の輸送，拡散，変換，沈着機構，観測やモデル化等について，環太平洋地域を中心とした世界各国の研究者が研究成果や将来展望の発表，意見交換を行なうことになっています。

セッション：

Applied and urban climatology
Air quality meteorology
Cloud physics and chemistry
Urban, regional and global air quality
Environmental impact assessment
Applied meteorology

Atmospheric chemistry, aerosol science
Measurements and monitoring techniques
Air quality modelling and prediction
Environmental decision and policy

なお，次の特別セッションを設けます。

Atmospheric phenomena over complex terrain
Long-range transport
Acid rain

発表希望者は1988年3月1日までに200～400語の英字要旨を下記宛に御送付下さい。

発表論文は審査後，Atmospheric Environment 誌に掲載されます。多数の御参加を期待しています。

〒305 茨城県筑波郡谷田部町小野川 16-2

国立公害研究所 大気環境部 植田洋匡

Tel. 0298-51-6111（内線 673）